

名古屋名南ロータリークラブ

■承認/1991年3月8日 ■例会日/火曜日・PM6:30 ■例会場/名古屋マリオットアソシアホテル
 ■会長/山本 郁矢 ■幹事/入谷 直行 ■会報・雑誌・広報委員長/細井 俊男
 ■事務局/〒450-6002 名古屋市中村区名駅1丁目1番4号 名古屋マリオットアソシアホテル 2202号
 TEL.052-586-2043 FAX.052-586-2054



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために
 2011-2012年度 RI 会長 カルヤン・パネルジー

URL <http://www.meinan-rotary.com> E-mail info@meinan-rotary.com

第996回

2012年4月10日(火) 晴 第37回

～ 雑誌月間 ～

斉唱 君が代 奉仕の理想
 出席 会員63名(出席率算入人数57名)
 出席51名 出席率89.47%
 前々回補填率94.74%(3月27日分)

4月の誕生日

2日 江松 央統さん 5日 杉山 隆秀さん
 25日 犬飼りさ枝さん

配偶者誕生日

13日 江村アヤ子さん 13日 田中つね子さん
 14日 鈴木 詔子さん 30日 宮本 昭代さん
 30日 猪村美保子さん

4月の結婚記念日

5日 林 隆二さん 11日 武藤 正行さん
 20日 川瀬 悟さん 28日 大平 明子さん
 28日 牧野 好弘さん 28日 坂本 晃さん
 29日 木村 猛さん 29日 入谷 直行さん
 30日 杉本 勇さん 30日 猪村 美之さん

会長あいさつ

会長 山本 郁矢さん

皆様、こんばんは。

4月は雑誌月間でございます。「ロータリーの友」に目を通し、ロータリーに対する理解を深めていただきたいと思いますので、宜しくお願いいたします。

さて、先般、18名のメンバーと、台北ミレニアムRCを訪問させていただきました。東日本大震災に、本当に貴重な義援金を多額に我々に送ってくださり、それを我々は、大船渡と気仙沼の養護施設へお届けしました。そのお礼とご報告という事で、3月20日～22日に訪問してきました。訪問の様子は、坂本さんがスライドにしてくれまして、先程から流させていただきますので、大体の状況はご理解いただけたかと思います。

義援金は、ミレニアムと名前が付く3つのRCからいただきました。当クラブが姉妹提携をしている台北ミレニアムRCは、現在30名弱の女性と男性のメンバーで例会を行っているクラブです。三重ミレニア



ムRCは、40数名の女性ばかりのクラブのようで、その方達とバナー交換をして、親睦を深めて参りました。竹南ミレニアムRCは、50数名の男性ばかりのクラブです。本当に心から歓迎をしていただきました。また、交流という事で、我々のクラブにも来ていただける事かと思いますが、その節には、我々も心から歓迎をしたいと思いました。

皆様、和やかに楽しいひと時を過ごし、懇親を深めたという事をご報告申し上げます、今日の会長挨拶に代えさせていただきます。ありがとうございました。

幹事報告

幹事 入谷 直行さん

1. 次回の例会は、51階のシリウスで行います。
2. 次年度の事前クラブ協議会を、次回例会終了後の19時40分からこの17階で行います。次年度の理事・役員・委員長の方はお忘れの無い様にお願いいたします。

ニコボックス

- ◆ 本日は会長エレクト宮崎さん、副幹事坂本さんの研修セミナー報告です。よろしくお願いいたします。

川瀬 悟さん 伊藤 圭一さん 白藤 憲雄さん
 宮本 浩史さん 本多 利郎さん 坂田 信子さん
 中村 勝さん 林 隆二さん 山本 郁矢さん
 宮崎 良一さん 大橋さなえさん 久米 伸治さん
 鈴井 一博さん 榎原 和美さん 安藤 修さん
 犬飼りさ枝さん 木下 福郎さん 児島 徳和さん
 三浦 隆さん 太田 敦士さん 黒田 康正さん
 江松 央統さん 杉本 勇さん 朝比美和子さん
 細井 俊男さん 白銀 義昭さん 浅井 浩さん
 中西 芳子さん 新原 尚さん 田中 省三さん
 田中 一雄さん 東山 直史さん 牧野 好弘さん
 大平 明子さん 川辺 清次さん 三浦 和人さん
 小野 雅之さん 出田真太郎さん 佐々木元彦さん
 伊藤 博昭さん

- ◆ 本日、名古屋北RC主催のチャリティーゴルフコンペに参加して参りました。ニアピン2ついただきました。順位は?です。 入谷 直行さん
- ◆ 本日午後2時に娘が無事出産し、孫が4人となりました。 木村 猛さん
- ◆ ロンドンオリンピックに行くことになりました。 坂本 晃さん

本日合計 47,000円 累計 1,196,000円

委員会報告

■親睦活動・家族委員会 委員長 本多 利郎さん

先日の家族会に出席していただきまして、誠にありがとうございました。無事終わる事ができました。

その時に、科学館からキャッスルまでの移動に使用したタクシー代ですが、領収書を事務局までお持ちいただければ、立て替えていただいたお金を精算させていただきます。

同好会報告

■混声合唱団 世話役 川辺 清次さん

2週間前の2RC合同例会の時に、チャリティーコンサートのチラシを入れさせていただきました。本日は、そのチケットを同封させていただきました。

これは、名古屋市内の7RCで行う、あしなが育英会の東北支部へ寄付をする目的のチャリティーコンサートです。東日本大震災で両親を亡くした方が104名、片親を亡くした方が1004名という事で、進学に支障が無いように夢を与えたいという事で、去年から始まりました。今年も、5月24日中京大学市民会館プルニエホールで行います。チケットは1枚1,000円でございますので、何卒チャリティーをしていただきたいと思います。去年は、名南RCから50,000円、トータルで500,000円集まり、あしなが育英会へ送付しました。10年間は続ける事にしており、忘れる事無く、大震災の子供達の為に寄付してあげたいと思っております。これからテーブルに募金箱を回しますので、各人、宜しくお願いします。

また、5月19日(土)に第17回全日本ロータリー親睦合唱祭に参加します。みなとみらいホールの大ホールで開催されます。素晴らしいコンサートホールです。我々もやりがいがあります。

そして、今年で名古屋名南RC混声合唱団は、創立10周年を迎えます。秋頃には、皆様にもお声を掛けて、楽しい一夜を迎えたいと思っております。

アンチエイジングエクササイズ

■環境保全・保健問題委員会 委員長 中村 勝さん

会長エレクト研修セミナー報告

■会長エレクト 宮寄 良一さん

会長エレクト研修のご報告をさせていただきます。

お手元に資料を用意させていただきました。PETSとは、RIや地区の方針を私達に知らせるという事が主な目的です。今日は、次年度の方針を、私の方から皆様にご説明して、次年度はどういう方向へ動くのかというおおよそのお話をさせていただきます。

会長エレクト研修セミナーは、3月18日に実施され、私と副幹事の坂本さんで出席しました。今年からは、エレクトの地区研修委員会のセミナーが3回と、このPETSの研修があります。4日間朝10時から夕方5時までみっちりやります。

最初に申し上げなければならないのは、RI会長の

方針です。次年度のRI会長は、田中作次さんという日本出身の方です。1975年に八潮RCに入会されました。職業は、株式会社ダイカの会長、全国家庭紙同業会連合会の会長等をされました。

次年度のRIのテーマは、「奉仕を通じて平和を」であります。内容は、書面をお読みいただきたいと思います。今日歌った「奉仕の理想」と同じ思想だと思いましたが。平和は、対極にある戦争だけではなく、平和そのものは、全ての個人、家庭、クラブ、地区、地域、国というような形で、平和自体も捉え方は色々できる。そして、奉仕を通じて思いやりの心を重ねて、皆の調和をして、他の文化を認め合って、友好的な関係を作って、平和に導いていこうではないか。と、言うような思想ではないかと思えます。そして、「超我の奉仕」が平和運動そのものを指導する原理であるという風に、言っておられるように思います。

そういう考え方の中で、今まで長期戦略でRIが続けてきている、クラブの強化、奉仕の重点化・増加、公共イメージの向上等の他に、統一RIテーマ「奉仕を通じて平和を」という事で強調事項が出されております。特に、平和という事がテーマになっておりますので、RCと地区による平和活動を中心に行っていくという事で、強調事項に5つのテーマが掲げられております。

そして、具体的な行動としては、ロータリーの世界平和フォーラムを3箇所で開催します。

1つはベルリンで、「国境の平和」というテーマで行うと示されています。特に、ベルリンという場所で、国際理解と協力において人々が相互に関わり合う機会を推進する中で、民主主義の役割を考えていくというテーマで行われます。

2つ目は、ホノルルで、「平和に至る緑の道」というテーマで、人類が共有する環境資源の保存と保護、及び、自然災害の影響の緩和の重要性に焦点を当てて、平和を考えて行きます。

3つ目に、広島で、「平和はあなたから始まる」というテーマで、若者を集めて未来志向の会議で、人ひとりが今後どういう貢献をしていけるのかを考えて行きます。特に若者に焦点を絞っていきます。

と、いう事で、RI会長は日本人が出て、平和というテーマの中で平和フォーラムを重点事項として、来年1年を行っていくという流れであります。

これを受けて、我が地区は、千田毅さんがガバナーになりました。名古屋東RCの出身で、昭和11年生まれの方です。ガバナーの方針としては、「Touch the Rotary ふれあい、思いやり、そして握手」であります。是非、書面を読んで下さい。具体的な方針としては、会員増強、東日本大震災の被災高校生支援、地区内交流の活性化、オンツリスボンという4つの事項が掲げられております。オンツリスボンとは、次年度の世界会議がリスボンで行われるから、それを含んでいると思えます。

被災高校生支援と地区内交流の活性化については、副幹事の坂本さんからお話させていただきます。

■副幹事 坂本 晃さん

まず、先程の「平和」というRI会長のテーマですが、戦争に対する平和という意味ではないそうです。あくまでも、家庭の平和、家庭の親睦、友情と



いう事を全世界で繰り広げられたら、戦争にはならないだろうというような意味での「平和」と理解しました。

では、地区のガバナー方針の具体的なお話をしたいと思います。

東日本大震災被災高校生支援プロジェクトですが、地区をあげて被災地の高校生に奨学金を授与しようという提案です。具体的には、岩手県と宮城県の2つにまたがるRI2520地区から推薦された、来年4月に高校へ入学する生徒30人に対して、奨学金を3年間、毎月3万円支給するという事です。

まだ、具体的にどこのクラブが幾らというのはありませんが、基本的には、「奨学金授与者は、毎月ワンコイン（500円）1口以上を奨学資金として拠出し寄付申込書をもって3年間継続する」としています。

分区毎に目標金額があり、西名古屋分区は756万円となっています。

基本的には、60人くらいのクラブで、1人の高校生を支援するという事です。PETSの中では、「どうやってその奨学生を選別するのか?」「なぜ25年度入学者だけなのか?」と、色々な意見がありましたが、ガバナーの方針としては、とにかく3年間その人達を対象に進めるという意向です。

また、地区内交流の活性化については、我々は創立から何年も、色々なクラブにメークアップに行ったり、色々なクラブのメンバーが我々のクラブへメークアップに来ました。その後、サインメークアップでOKとなってから、そのようなメークアップが無くなってきましたが、千田ガバナーの考えで、その交流を再開しようという事です。

具体的に交流の組合せが決まり、西名古屋分区は、東三河分区と交流する事になりました。名南RCは、田原パシフィックRCと交流します。田原パシフィックRCと決めたのは、多分、夜間例会だという事だと思います。田原パシフィックRCは、田原町内中心辺りのクラブだと思います。最低2名ずつがお互いのクラブに出席して、そのクラブの活動をレポートする事が、ガバナー賞の条件になります。

私は、自宅が豊橋で、田原はすぐ隣の町ですので、少なくとも私は行きますが、あと1人以上宜しくお願いします。

以上が、PETSの話です。ありがとうございました。

■ 4月度理事会 議事録 ■

報告者 坂本 晃さん

日時 2012年4月10日(火) 17:00～
場所 名古屋マリオットアソシアホテル
17F『パイン』

出席者 山本、伊藤、中西、宮崎、入谷、
榊原、坂本、久米、鈴木、武藤、
浅井、東山、木村、本多、細井

17名中15名参加

◎審議事項

一、なし

◎協議事項

一、なし

◎報告事項

一、会計中間報告（3月末）の件

＜会計 榊原 和美さん＞

3月末現在、概ね予算以内で遂行

一、5 / 22 プログラムの件

＜会場運営・プログラム委員会 木村 猛さん＞
外部卓話 卓話者未定

一、6 / 19 IDMの件

＜親睦活動・家族委員会 本多 利郎さん＞
会場 河文 イタリアン

※次回のご案内

5月8日(火)

名古屋マリオットアソシアホテル
17F『パイン』 17:00～

第998回例会（4月24日）のご案内

会員卓話（地区出向者）

会員増強委員会 委員長 小山 慎介さん
米山奨学生委員会 委員 加藤 宜之さん
年次寄付委員会 委員 川村 繁生さん